

21年制度・報酬改革と成長する老健施設の新経営戦略セミナー

2018年介護報酬改定で在宅復帰・在宅療養支援機能評価指標10項目で5類型となった老健施設は、2021年介護報酬改定でどうなるのか!!
20年東京オリンピック後の不景気の税収不足が予測される中に、5類型別の改定予測と地域包括ケアに貢献し、成長する老健施設の新戦略を解説指導!!
2021年制度・報酬改定に向け、今、老健施設の経営幹部は何をなすべきか!! 母体病院は、老健施設の発展に何ができるか!!

2021年介護保険制度・報酬改定の方向性と 老健施設の施設類型別経営予測と新経営戦略

～高機能、高稼働老健施設の経営には母体病院経営幹部、医局、病棟・外来・在宅の管理者の正しい理解と協力が必須!!

“医療・介護の融合”時代に母体病院の経営幹部・管理者と共に考えるこれからの老健施設の地域対応と経営戦略～

開催日 平成31年 **4月20日(土)** PM1:30～PM5:30

会場 **銀座同和ビル2F (HMSセミナールーム)**
東京都中央区銀座7-2-22 TEL 03-6228-5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師 **酒井 麻由美 氏**
リンクアップラボ 代表

対象 理事長・施設長・事務長・看護介護部長・支援相談員・理事を含めた病院の経営幹部

※2012年と2018年の同時改定で老健施設は、在宅復帰・在宅療養支援機能評価を求める大改革が行われ、重要な岐路に立たされています。
この老健改革には、病院長はじめ経営幹部の理解と協力が重要です。どうぞ母体病院の経営幹部も一緒にご参加ください。



I. 老健施設を取り巻く経営環境とトピックス

- ・消費税の増税に伴う2019年の臨時診療・介護・障害報酬改定
- ・2019年度経済財政運営の指針「骨太方針」と医療福祉政策
- ・始まった介護保険制度改正の論点とその方向
- ・その他のトピックス

II. 2018年介護報酬改定から読み解く老健施設の21年改定対策と経営戦略

- ～2021年改定における老健施設類型別改定予測と経営戦略～
- ・2019年度老人保健健康増進等事業項目から展望する老健施設の2021年改定
- ・各種調査事業で赤裸々になる全国の老健施設類型別経営の実態
- ・3項目から10項目の機能評価指標、3類型から5類型の報酬体系
- ・重要な意味を成す老健施設機能(報酬)別算定要件の4項目
- ・広がる類型別(超強化・強化・加算・基本・その他)報酬格差
- ・スーパー老健(超強化型)取得へのステップアップとその具体策
- ・その他(かかりつけ医、褥瘡ケア、排せつ、口腔衛生、身体拘束、栄養マネジメント、所定疾患、外泊等)とその対応策
- ・新規入所者開拓と95%以上稼働を目標としたベッドマネジメント
- ・老健施設の発展に貢献する母体病院の役割とその実践事例を含めて

III. 2018年改定から読み解く通所リハビリの2021改定対策と経営戦略

- ・時間区分変更、短時間化、大規模減算、通所リハビリ改革
- ・リハマネ加算(I・II)からリハマネ加算(I～IV)への転換
- ・医師関与強化、リハ会議(TV会議)参加、リハ計画リハ職の代理説明
- ・軽度者(要支援I・II)のリハマネジメント加算導入と介護予防戦略
- ・全国における通所リハビリの短時間化、減収回避の長時間化の事業戦略の実態
- ・VISIT(厚労省のデータ収集事業)参加の意義と2021年介護報酬改定対策
- ・全国的な通所リハビリ利用者減の中に利用者増を築いた実践事例と経営戦略

IV. 地域の街づくりと地域包括ケアの老健施設の拠点施設化の具体策

- ・本格的な地域包括ケアの深化・推進に地域の老健施設はどう対応すべきか
- ・2025年の地域包括ケアをリードする老健施設の地域包括ケア戦略

V. 母体病院と考える老健施設の将来展望

参加のお誘い

老健施設にとって、2018年介護報酬改定は、2012年介護報酬改定に続く大改定となりました。これらの改革は、2010年に報告された「地域包括ケア研究会報告書」に基づくもので、2025年の老健施設のあるべき姿について、施設類型ではなく機能を評価し、機能の無い施設は、集合住宅へ移行すべきと示唆を与えました。また、この改革の流れは、全て2025年改革シナリオに基づくもので、2018年に終わらず、2021年や2024年介護報酬改定に繋げる改定となっているのではないのでしょうか。従って、この度の在宅復帰・在宅療養支援機能の評価指標(10項目)により、5類型となった報酬体系の中で、「その他型」は勿論のこと、「基本型」も「加算型」も、国が期待する地域包括ケアの拠点施設としての老健施設になり得ず、2021年介護報酬改定では、厳しい試験が待ち受けていると思われます。そこで、本セミナーでは、2018年介護報酬改定を踏まえ、「先手必勝」の2021年介護報酬改定対策と共に、地域包括ケアの拠点施設としての老健施設の経営戦略について、じっくりと学んでいただくものです。どうぞ、老健施設の将来を真剣に考える皆様方多数のご参加を心よりお待ちしております。

参加料

※参加料には資料・コピー代を含みます。

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員(法人・個人会員)	23,134円	(21,420円)	1,714円
(購読会員)	24,419円	(22,610円)	1,809円
一般	25,704円	(23,800円)	1,904円

申込日 平成 年 月 日

FAX.03-6228-5996

4月20日(土)

21年制度・報酬改革と成長する老健施設の新経営戦略セミナー 申込書

住所	〒			HMS会員の方は、会員区分に✓を付けて下さい。 ☐ 法人会員 ☐ 個人会員 ☐ 購読会員 ※参加料は 月 日 送金します。 ※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 名義:力)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ		
法人及び施設名						
TEL			FAX			e-mail
参加者氏名	所 属	役 職	参加者氏名	所 属	役 職	
			※希望の方は✓を付けてください。 ☐ 無料個別相談 ☐ CD受講希望 ☐ 出席+CD (CD代5,076円)			